



3/11 卒業証書授与式

本校の若い桜が初めて開花する中、5年ぶりに全学年そろって盛大に卒業式を行うことができました。



卒業生の皆さん。これからの皆さんの前途に幸多かれと祈ります。未来に向かって確かな一歩を踏み出してください。

いよいよ進級です。 自覚をもって頑張りましょう。

卒業式での3年生の「挨拶と合唱」は感動的で、在校生に本校の伝統を見事に伝え残してくれました。先輩を見習い、充実した学校生活を送りましょう。



3/21 2年スポーツフェスティバル

笑顔であいさつ

「心が通い合った素敵なエピソード」

地域の方からお褒めのメールをいただきました

突然のメールをお許し下さい。私は、宇都宮市の隣町に住んでおります□□□と申します。勤務先が、陽西学区にあります。

実は、通勤途中、駐車場から職場までの間で、この2年間、毎日笑顔で挨拶をしてくれた中学生がいました。名前も知らず、でも、毎日笑顔で挨拶をしてくれて、一言二言話をする程度でしたが、とても嬉しかったのです。

今年の卒業生と知り、笑顔の挨拶のお礼にハンカチを贈りました。そして今朝、嬉しかったからと、そのお返しを持って職場の前で待っていてくれました。本当に感激でした。世の中まだまだ捨てたもんじゃないと感じました。

私は、3月末に還暦を迎えます。この時期に、こんな嬉しいことがあったことを、一人で心に残しておくのは、もったいないと思いました。今朝、お互いに名前を確かめました。そちらの中学校の生徒かもわかりませんが、〇〇〇さんと名乗ってくれました。

このあたたかい出来事で、私は、まだまだ職場で地元の皆さんのために仕事を続けて行こうと、改めて思いました。

〇〇〇さんのご父兄の教え、貴校での教育の賜物と感じております。教育現場におきまして、この出来事で一人のおばさんが、心温まり、これからの力になったことを伝えていただければ何より嬉しく思います。

また、途中から〇〇〇さんの友達も〇〇〇さんも一緒に挨拶をしてくれてました。この事も報告いたします。

長文失礼いたしました。今後の貴校の発展をお祈りいたします。

.....

“あたりまえ”が
“あたりまえでなくなっている”
昨今において、
とても心温まるエピソードです。
本校の令和6年度の重点目標は
「心の教育」です。
ここに紹介したようなエピソードにあふれ、
みんなが幸せを感じる学校や地域
になることを願っています。